

2023年4月26日

A Doug's Group Company

株式会社 芳野商店

ダグズ・グループの中核を担う株式会社芳野商店が
東京港区の「麻布 鮭心」と
宮古島にて江戸前寿司と居酒屋を混合させた
宮古島初のスタイルとなる店舗展開に関して業務提携契約を締結、
そして新店舗開店へ！

株式会社芳野商店(本社：沖縄県宮古島市、代表取締役社長：矢吹岳史、以下「芳野商店」と、東京都港区南麻布で「鮭心」を運営する一心株式会社(本社：東京都港区、代表取締役社長：中村導昌、以下「麻布 鮭心」)は、このたび、沖縄県宮古島市において新規開店する、江戸前寿司と居酒屋を混合させた宮古島では初となるスタイルの店舗の共同展開に関して業務提携契約を締結いたしました。

江戸前寿司 居酒屋



麻布 鮭心は、2008年3月に東京都港区白金にて開業、2013年8月には南麻布の隠れ家のような店舗に移転し、以降多くのお客様の心を癒す鮭を提供してきました。伝統的な江戸前寿司屋のように旬な魚貝をお楽しみいただきながらも、それに加えて、日本の寿司文化を大きく進化させた「旬瞬凍シンニギリ」の研究・開発も進めてきており、伝統を重んじつつも新技術を活用して世界に飛躍しようとしている江戸前寿司店です。この麻布 鮭心の2008年来の客がダグズ・グループ創業者のダグです。この二人の男の友情から今回のコンセプトが産声を上げました。

このたび、芳野商店と麻布 鮭心は、宮古島において共同で「江戸前寿司 居酒屋」という宮古島では初となるスタイルの店舗を開店いたします。「宮古島で江戸前寿司？」と思われるかもしれませんが。そこに登場するのが、鮭心が長年研究・開発を進めてきた、日本が世界を牽引する技術の一つでもある業務用急速冷凍の技術を用いた、麻布 鮭心オリジナルのノウハウ、そしてブランドでもある「旬瞬凍シンニギリ」(商標登録申請中)です。このノウハウは、中村が「いつでも。どこでも。江戸前寿司を！」を胸に開発を進めてきたもので、昨今では「ガイアの夜明け」を含むその他多くのメディア(ZIP!、がっちりマンデー!!等)にも取り上げられた日本の寿司業界が誇る革新的なノウハウです。そのノウハウが、江戸前寿司の店舗開店が難しいと言われてきた宮古島にやってきました！開店は2023年6月18日を予定しています。

しかし、江戸前寿司と聞くと少し敷居が高いと感じられるかもしれません。そこでダグズ・グループでは、居酒屋の芳野商店と麻布 鮭心を混合させることにより、リーズナブルな居酒屋料理を楽しんで頂きながらも、麻布の粋な江戸前寿司を皆様にお楽しみ頂けるよう、ご来店しやすい「江戸前寿司 居酒屋」という宮古島では初のスタイルに辿り着きました。

店舗情報

江戸前寿司 居酒屋 芳野商店 x 麻布 鮭心

火曜日定休

〒906-0013

沖縄県宮古島市平良下里567-6

TEL : 0980-79-7612

■ 麻布 鮭心 店主 中村導昌 のコメント

私が18歳の時・・・ 寿司板前の修行に出かける日の朝に父から「どんな寿司板前になりたいのか！ 思いつく限り一番大きい夢を持って。その夢が大きければ大きいほど見失わないから」と言われました。世の中のことなどまだ何も知らなかった若い私は、とっさに「寿司で世界を幸せにする！」と答えていました。その後、修行時代には諸先輩たちから「厳しい修行の先にこそ成功がある」と教わったこともあり、一時は自分の心と体を痛めるほどの厳しい時間を過ごしてきました。同時に、周りの人間にも同様になってしまっていたと思います。

30才 白金にて鮭心 開店

35才 南麻布移転

37才以降 西麻布 青山 中目黒など 複数店舗開店

しかし、2020年にコロナウイルスが流行すると、飲食店営業自粛もあり、鮭心開店後12年目にして初めて立ち止まる時間がありました。そして改めて考えました、「何のために寿司板前を目指して

きたのか？」と・・・

そんなコロナ禍であったからこそ、6年前から独自に研究・開発、そして構想してきた冷凍寿司の旬瞬凍シンニギリを商品化しようと思い、夜遅くまで試作をしながら自問自答を繰り返す日々でした。そして出た結論が「18才の時の原点に戻ろう！」だったのです。原点回帰です。それ以降「楽しくなるために頑張ろう」と意識が変わりました。そして「笑顔が自然と溢れるようになって変わったね」と周りからも言われるようになっていったのです。

寿司で世界を幸せにするためには「魚の旬を、瞬間的に、凍結する」ことがお寿司で出来たらと考えました。これらはフードロス、そしてサステイナビリティにも繋がります。中でも一番難しく、そして拘ったポイントは「鮭心の赤酢シャリの再現性」でした。

この旬瞬凍シンニギリの技術を活用することで、江戸前寿司の店舗開店は難しいだろうと言われていた宮古島にて、心のこもったお寿司を居酒屋さんという親しみやすいスタイルでご提供いたします。これを実現できたのも、ダグズ・バーガーの創業者であるDougさんが、鮭心開店後15年間変わらず通ってくださっているからです。本当に有り難いことです。芳野商店のお料理とスタッフの皆さんのお迎えが心地よく快適です。お寿司を通じて宮古島の皆さんに幸せをお届けすることが出来れば幸いです。「江戸前寿司 居酒屋 芳野商店 x 麻布 鮭心」をお楽しみに。皆様のご来店をお待ちしております！

■ 株式会社ダグズ・バーガー 共同代表取締役 矢吹岳史のコメント

宮古島という南の島で創業した小さなハンバーガーショップですが、現在は芳野商店を含むグループ国内店舗12となり、ここにきて宮古島で江戸前寿司を提供するというもはや無謀かとも思えるほどの挑戦の命を受け心から痺れる思いです。芳野商店は、創業時から「ダグ母の味を」をテーマに営業してきました。そのラインナップに江戸前寿司を加えるという新スタイル、これはダグズ・グループが目指す「道がなければシャベルを持ってこい」精神に直結しており、宮古島がますます観光地として成熟していく中で、観光客のお客様にとっては綺麗な海の次に大切ではないかとさえ思える「食の満足度」を上げる一環を担えるのではないかと考えています。宮古島での江戸前寿司、是非ご賞味いただきたくどうぞよろしくご来店のほどお願い致します。

■ 株式会社ダグズ・バーガー 創業者「Doug」のコメント

弊社のプレスリリースの場合、私は創業から今日まで、このようなコメントはあえて英語で書いてきました。しかし今回だけはあまりにも感無量なので日本語で書かせてください。中村大将と出会ったのは15年前。ちょうど彼が港区白金の二階建ての小さな物件で独立した頃でした。その当時の私の職場は港区白金高輪。縁はそこから始まっています。彼に最初に会った日、私はL字型のカウンターの一番奥に座って彼を見ていたのですが、まあ、怒るわ、怒る！ とにかく弟子には厳しかっ

た。それが15年間という時を超えて鬼が仏ほどに丸くなりました。そしてここまで丸くなったのであれば一緒に日本、そしてその次は世界を目指そうかとなり、今回の提携へとつながっています。すでにご存知の通り、ダグズ・グループは宮古島内にて複数店舗・業態を展開しています。そしてその新業態を決める際の物差しは「私が宮古島に観光客として来島したとき何を食べたいか？」で判断しています。そして今回の寿司屋開店により、もう次はないのではないかと思えるほど私の食べたものはほぼすべて網羅されました。そんなダグズ・グループが満を持して出店する「江戸前寿司 居酒屋 芳野商店 x 麻布 鮭心」、是非お楽しみに。皆様のご来店をお待ちしております！



DOUG'S BURGER®
Just thinking about it makes you hungry

本リリースに関するお問い合わせはこちらまで。

株式会社ダグズ・バーガー本社

〒906-0012 沖縄県宮古島市平良西里 664-51-1F

0980-79-7007

info@dougsburger.com